

【大腸-目次】

■ 大腸について

p1 「大腸について」

p2 「Q: 大腸はどんなはたらきをしているの?」

■ 大腸が病気になると・・・

p3 「Q: どうしてお腹はゆるくなるの?-1」

p4 「Q: どうしてお腹はゆるくなるの?-2」

p5 「Q: どうして便秘になるの?-1」

p6 「Q: どうして便秘になるの?-2」

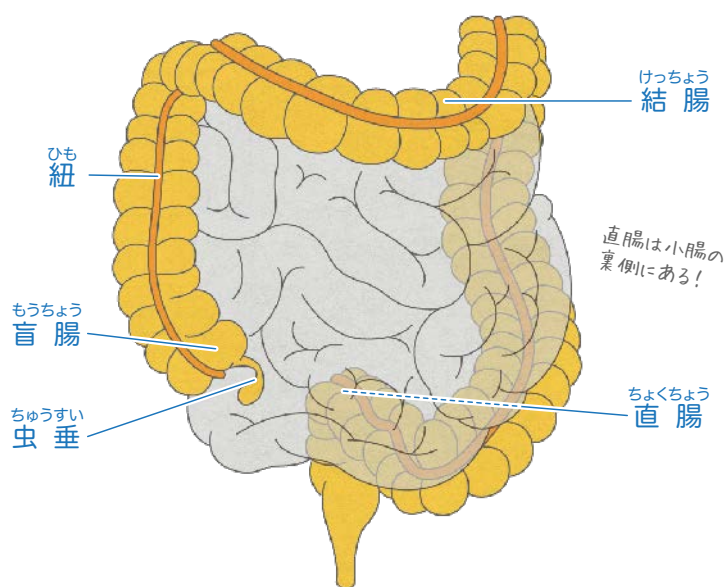
p7 「Q: 「盲腸」って病気の名前でもあるの?-1」

p8 「Q: 「盲腸」って病気の名前でもあるの?-2」

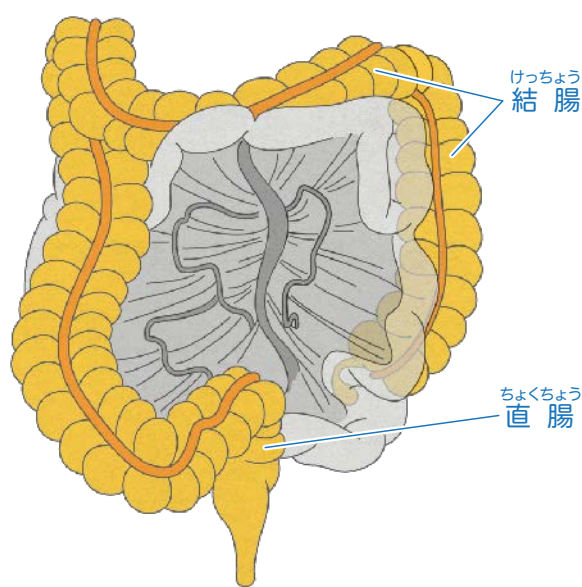
黄色の部分がぜんぶ大腸で消化の最終段階を行う場所なんじゃ。



【正面】



【後面】



小腸より短いぶん、大腸のほうが太いんだね～。

大腸とは

大腸は、水分やミネラルを吸収し、便を作るはたらきをしています。

食事をしてから便が排泄されるまでは通常 24～72 時間かかります。

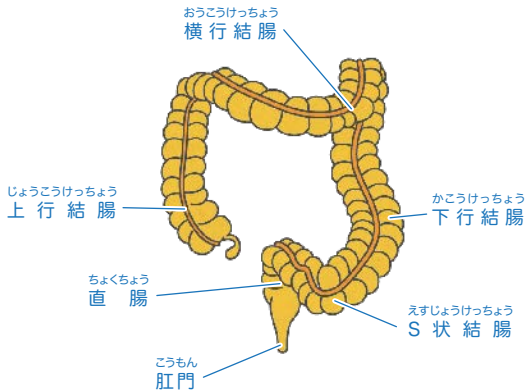
大腸の長さは 1.5 メートルほどで、盲腸、結腸、直腸に分けられます。



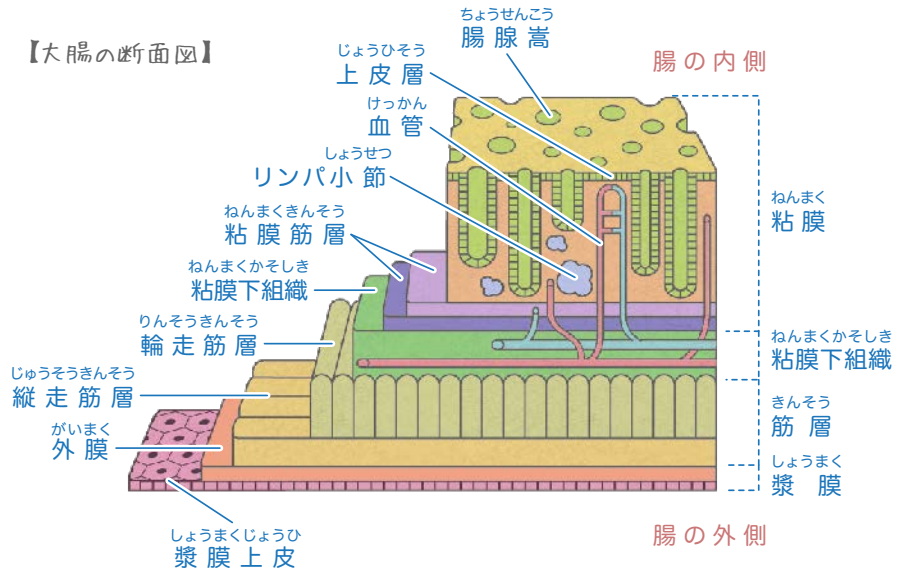


Q: 大腸はどんなはたらきをしているの？

便を溜めておく大切なはたらきをしているんじや。



【大腸の断面図】



う〜・・・うんちは直腸に溜まっているんだね。

大腸のしくみ

【盲腸】

盲腸には、小指くらいの大きさの虫垂^{ちゅうすい}という袋^{ふくろ}があります。盲腸は退化した器官で、特別なはたらきはしていないと考えられています。

【結腸】

結腸は、便を作るはたらきをしています。水分を吸収し、便を作るほか、ナトリウム^{でんかいしつ}などの電解質※を吸収しています。さらに、小腸で消化しきれなかったたんぱく質や炭水化物を分解・吸収し、便を直腸へ送ります。

※電解質：

水などに溶かしたとき、正と負のイオンに分かれて電気伝導性をもつ酸や塩などをいいます。

【直腸】

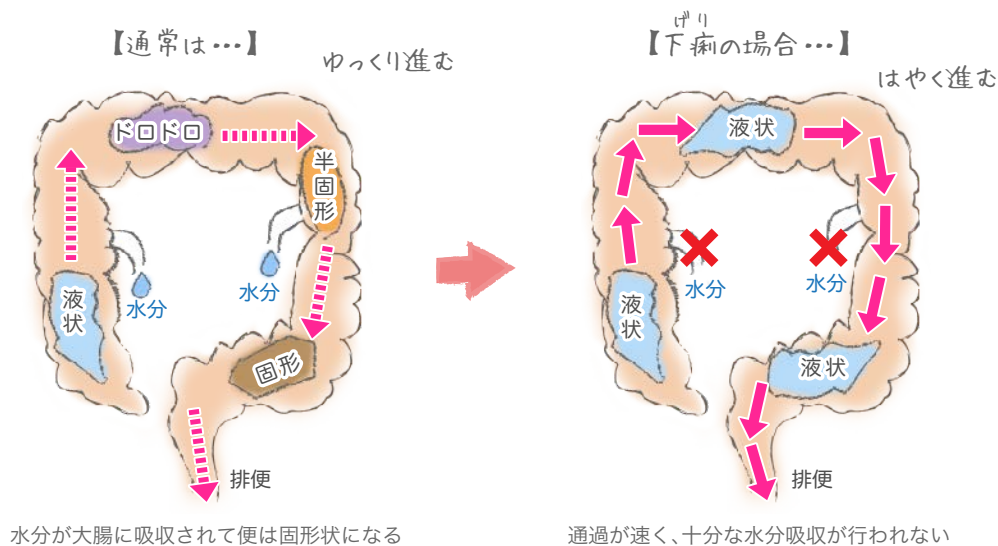
直腸は、便を一時的に溜めておくはたらきをしています。直腸が便でいっぱいになると排泄^{はいせつ}したくなり、腸の一部や腹部の筋肉が収縮し、同時に肛門^{こうもん}の筋肉が開いて便が外に押し出されます。





Q: どうしてお腹はゆるくなるの?

はいべん
 水分を吸収しきれないで排便するからなんじゃ。



からだを冷やしすぎてもおなかが痛くなるわね～。

「下痢」とは

【どんな病気？】

便にふくまれる水分が多くなり、液状や泥状^{どろじょう}になった状態です。

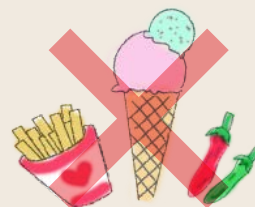


【原因は？】

さいきん細菌やウイルスに感染していたり、食べすぎ・飲みすぎ、からだの冷え、大腸・小腸の病気、くすりの副作用などさまざまな原因があります。精神的なストレスや緊張^{きんちよう}によって起こることもあります。

【下痢になったら】

- ・ 安静にする。〈きつい服やベルトをゆるめる〉
- ・ 水分を少しずつとる。
- ・ 消化がよく、栄養価の高い食事を少しずつこまめにとる。
- ・ 次のものは控える：油^{ひか}っこいもの、冷たいもの、刺激^{しげき}の強いもの〈アルコール、香辛料^{こうしんりょう}、塩分の強いものなど〉、乳製品、食物繊維^{しょくもつせんい}の多い食品〈こんにゃく、きのこなど〉。
- ・ 排便^{はいべん}後はていねいに手洗いをする。



【治療するには？】

原因となる病気がある場合、食中毒や感染^{かんせんしやう}症などが特定された場合には、その治療を行います。症状^{しょうじやう}に合わせて腸のはたらきを抑える薬^{おさ}を使うこともあります。

食事やストレスが原因の場合には、それを取り除くことによって症状が治まることもあります。

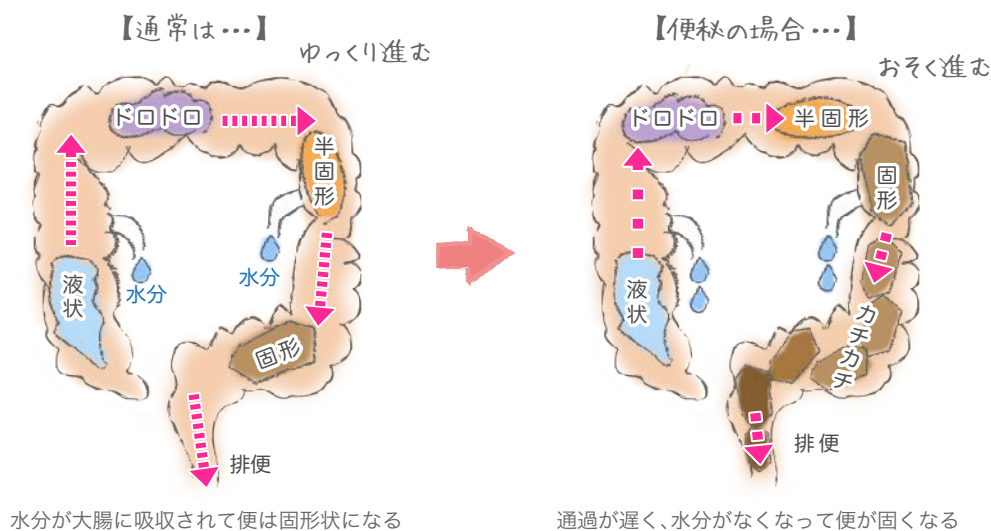
【注意】

おうと嘔吐や発熱がある場合、便に血液が混ざっている場合、赤い・黒い・白い・緑っぽいなど、色がいつもと違う場合、くさったようなにおいがする場合、下痢をくりかえす場合などは、何らかの病気が原因になっていることもありますので、早めに医師に相談しましょう。



Q: どうして便秘になるの？

水分が無くなってから排便するからなんじゃ。



かたよった生活をするとおなかの中のバランスも崩れるんだね。

「便秘」とは

【どんな病気？】

便が出る回数が少ない、便が固い、十分な量が出ないなど、排便に困難がともなう状態です。3日以上便が出ないときも便秘と考えられますが、2～3日に1回の排便でもそれが規則的に習慣になっていて、おなかに痛みや不快感がなければ便秘とはいわない場合もあります。1日1回の排便があっても、自分にとって満足な排便ができないときには便秘といえる場合もあります。



【原因は？】

さまざまな原因が考えられます。

- ・生活習慣や環境、食事のとり方が変わったとき。食事の量や食物繊維がたりない、運動不足、便意を我慢してしまうとき。ストレスなどによって、腸のはたらきが低下してしまう場合。
- ・大腸がんをはじめ、さまざまな病気により腸が狭くなっている場合。
- ・薬の副作用や、脳や神経の病気などが原因となっている場合など。

【便秘を予防・改善するには】

- ・規則正しくバランスの良い食事をとる
- ・食物繊維の多い食品もとる（野菜、いも類、きのこ類など）
- ・適度な運動を定期的にする
- ・便意がなくても毎日決まった時間にトイレに行く習慣をつける



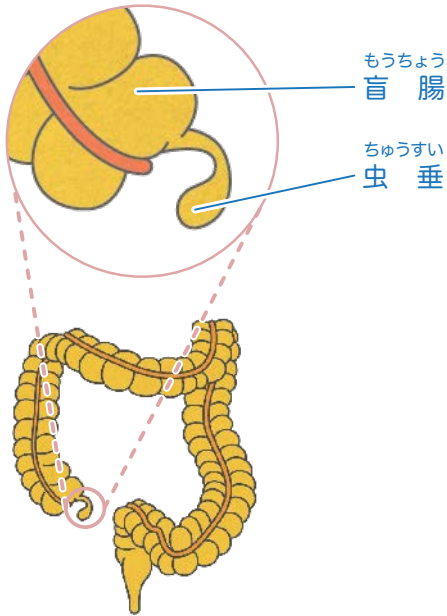
【注意】

血便や腹痛がある場合や、規則的に排便があったのに便秘になったときなどは、腸の病気も考えられます。気になる症状があるときは、早めに医師に相談しましょう。

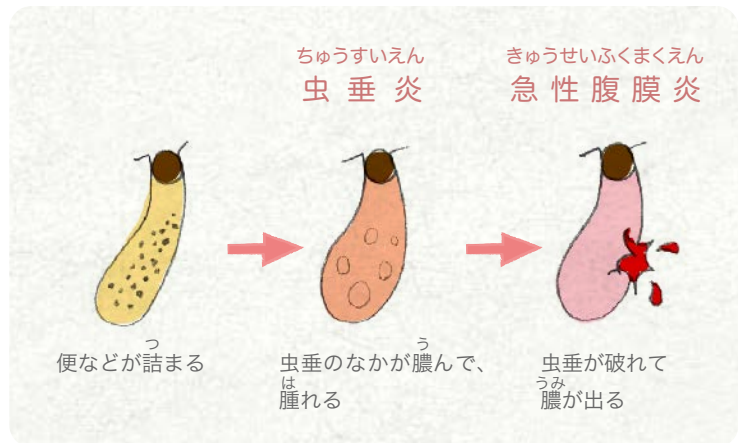


Q: 「盲腸」って病気の名前でもあるの？

正確な病名は“虫垂炎”^{ちゅうすいえん}じゃなく、
おなか^{おなか}が急に痛くなる場合が多いんじや。



虫垂^{ちゅうすい}は、盲腸^{もうちょう}の先にある
小さな尻尾^{しっぽ}のような形の臓器^{ぞうき}のこと。



痛^{がまん}くなったら我慢せずに、すぐに病院へ行くことが大切なのね～。

「虫垂炎」とは

【どんな病気？】

俗^{そく}にいう盲腸^{もうちょう}です。虫垂^{えんしょう}が炎症^{えんしょう}を起こした状態です。10～20代に多い病気ですが、ほかの年代でも発症^{はっしょう}します。

【主な症状は？】

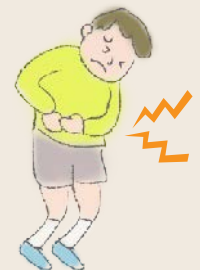
おなかや、へそのまわりの痛み、発熱^は、吐き気^け、食欲がないなどの症状があらわれます。痛みは、咳^{せき}やくしゃみをしたり、からだを動かすと強くなり、痛む場所がだんだん右下腹部^{じゅうしやう}へ移っていきます。重症^{じゅうしやう}になると虫垂^{えんしょう}が破れて、急性腹膜炎^{きゅうせいふくまくえん}を起こすこともあるので注意が必要です。

【原因は？】

原因は、まだはっきりとはわかっていません。便^つや異物^{えんしょう}などが虫垂^{えんしょう}の中に詰まって炎症^{えんしょう}を起こすといわれています。

【治療するには？】

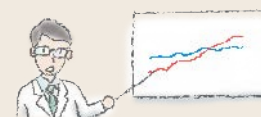
症状^{ちりやう}が軽い場合は抗生物質^{こうせいぶっしつ}で炎症^{おさ}を抑えることもあります。ほとんどの場合は手術^{おさ}を行ない、虫垂^{はれつ}を取り除きます。虫垂^{はれつ}が破裂^{はれつ}している場合はおなかを大きく切る手術が必要で、治療に時間もかかります。くわしくは医師に相談しましょう。



「大腸がん」とは

【どんな病気？】

日本でも患者数が急速に増え、胃がん、肺がんを抜いて最も多いがんになっています。特に S 字結腸などの結腸群に 6 割以上、次いで 15 ～ 20cm ほどの直腸に 3 割以上の割合で発生し、患者数の比率では、男性がやや女性を上回っているといわれています。



【検査や診断方法は？】

直腸への触診や、大便に血液が混じっていないかを調べます。またバリウムをおしりから注入する X 線造影検査や内視鏡による検査をおこない、疑いがある場合は組織を採取して顕微鏡などでくわしく調べます。



【注意】

他のがんとくらべ、比較的ゆっくり進行する人が多いものの、定期的な検査により早めに見つけて治療することが重要です。早期の大腸がんは自覚症状が出にくいために、40 歳以上になったら、積極的に検診を受けましょう。

